



としょかん い 図書館へ行こう!

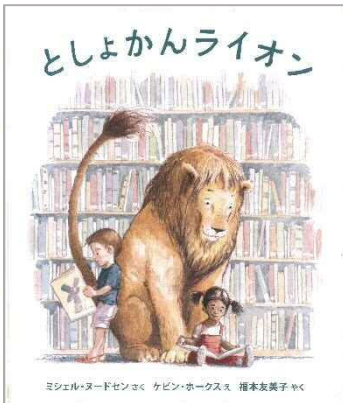


10月27日～11月9日は読書週間です。

みなさんはどんな時に図書館へ行きますか？大すきなスポーツのこと、おいしいおやつ
の作り方など、気になることや知りたいことは気軽に図書館の本で調べてみよう。
図書館のみりょくがたくさんつまった本をしょうかいします。

『としょかんライオン』

ミシェル・ヌードセン／さく ケビン・ホークス／え 福本 友美子／やく（岩崎書店）



ある日、一匹きのライオンが図書館にやってきます。みんなは、
とつぜんやって来たライオンにびっくりしてしまいます。でも、
館長のメリウェザーさんは、きまりを守っておぎょうぎよくし
ていけば、ライオンも図書館に来ていいと言うのです。

次の日からライオンは、メリウェザーさんや図書館に来る人た
ちのお手つだいをして人気者になります。

ライオンがやってくる図書館、一度行ってみたいですね。

『は 晴れた日は図書館へいこう』

緑川 聖司／作 宮嶋 康子／絵
（小峰書店）

本が大すきな小学5年生のしおりが、
図書館で起きる小さな事けんのなぞを
とき明かしていきます。



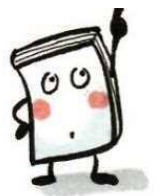
『図書館のひみつ』 本の分類から司書の仕事まで

高田 高史／監修
（PHP 研究所）

「図書館の本はどんなじゅん番でな
らんでいるの？」「レファレンスサービ
スってなあに？」みんなの知りたい
図書館のぎ問に答えてくれます。



としょかん 図書館は楽しいな



『よるのとしょかん だいぼうけん』

村中 李衣／作
北村 裕花／絵
(BL出版)



ぬいぐるみのくまきちは、とおるくんにつれられて、図書館の「ぬいぐるみのおとまり会」にやってきました。夜になると、あばれグマのジャンボンが本の国からぬけ出して来て大さわぎ。

くまきちたちは力を合わせて問題をかい決し、みんなで空とぶ汽車に乗って夜の空をかけめぐります。



『図書館にいたユニコーン』

マイケル・モーパーゴ／作
ゲーリー・ブライズ／絵
おびか ゆうこ／訳
(徳間書店)



ぼくは、母さんにむりやりつれていかれた図書館で「ユニコーン先生」とよばれる司書さんと出会い、お話会に通ううちに本がすきになりました。

その年の夏、せんそうがぼくの村まで広がって来ました。図書館にもぼくだんが落ち、ほのおの中で本のきゅう出大作せんが始まります。



『図書館ラクダがやってくる』 子どもたちに本をとどける世界の活動

マーグリート・ルアーズ／著
斉藤 規／訳
(さ・え・ら書房)

タイの山おく、ケニアのさばく、インドネシアの島じま…そんなところに住む人びとのもとへ、図書館やボランティアの人たちは、ラクダ、ゾウ、船、馬車などに本をつんだり、かついだりして運びつけます。子どもたちが、本が来るのを心待ちにしているからです。

No
Image

『図書館に児童室ができた日』

アン・キャロル・ムーアのものがたり

ジャン・ピンボロー／文
デビー・アトウェル／絵

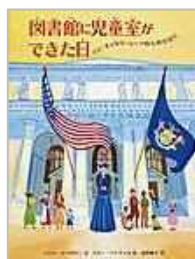
張替 恵子／訳

(徳間書店)

No
Image

『としょかんへいこう』

斉藤 洋／作
田中 六大／絵
(講談社)



『つづきの図書館』

柏葉 幸子／作
山本 容子／絵
(講談社)

